

分会総会へ参加しよう

年に一度の大事な総会です。分会の多くの仲間の参加で成功させましょう。健康保険証の交換も同日に行われます。ご案内ハガキにて日時・場所を確認して下さい。

けんせつ 清瀬久留米

発行所

東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部機関紙

〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17

TEL 042-473-8751

FAX 042-473-8753

発行者 尾 芦 富 雄

編集者 砂 川 恵



スノボで！川で！？雪山を満喫 青年部スキー&スノボツアー



2月6・7日(土・日)多摩北ブロック青年部が恒例で開催している『スキー&スノボツアー』に支部から18名、総勢31名で行って来ました。近隣の5支部の青年部が共同で開催するイベントで、他支部の仲間との交流も楽しめます。初参加のファミリーもいて、早朝の出発にも関わらず、行きのバスから大賑わい。昼前には長野県木島平スキー場に着。天気も上々で、早速ゲレンデへ繰り出しました。子ども達も『楽しかった！また来たい!!』と嬉しい声がたくさん上がりました。

夜は支部混合チームで、楽しい景色をかけた熱いたかいが繰り広げられ、大いに盛り上がりました。近くの温泉でのんびり疲れを癒して帰路につきました。参加者からは、大人も子どもも『楽しかった！また来たい!!』と嬉しい声がたくさん上がりました。

3000名でむかえた PAL十周年

2月21日(日)本部において、PAL第十一回総会・十周年記念式典・レセプションが行われました。支部からは、高橋・綱島・橋口各副会長と、私の4名で参加し、全体で170名の参加者でした。



総会の議案質疑の中で、PAL会員中心の作業着での参加要請行動に対して、シニア世代が7割近い参加である事に、強い矛盾がある等が問われました。一方で、役員改選では、会長以下「若返り体制」となり、期待感を思わせた。



続いて式典が行われ、149名でスタートしたPALは、10年で3000名強と拡大された。次の5年で6000名への拡大へ向って頑張ろうと締められました。

レセプションでは、飲食類が豪華に出され、漫談家あさひのぼる氏のアトラクションで和やかに進行されました。最後に『おれたちや建設労働者』を全員で大合唱して、惜しみつつ、会は幕を閉じました。

三葉分会 前川達夫

賃金運動、前進する時

三多摩春闘に結集

三多摩春闘勝利総決起集会が、2月2日(火)小金井宮地楽器ホールで開催されました。オープニングは大鼓に獅子舞が始まり、東京土建本部の宮田副委員長のあいさつがありました。全労連常任幹事の伊藤さんの講演では、最低賃金がこの国でも労働者の悩みの話がありました。アメリカのファーストフード店で働く労働者が、最低賃金15ドルを求めて労働組合で勝ち取るという運動の報告もありました。

労働者も世論に訴えていきましよう。教職員組合など各団体や、労働者の権利の為にたたかう争議団からの訴えがありました。土建バンドも三多摩各支部の旗を掲げる中、要求を力強く歌い上げました。



最後に団結がんばろう。参加は全体で550人、支部からは23人でした。皆さん寒い中ご苦労様でした。滝山分会 新海照明

このままじゃ建設技能者がいなくなる!!

後継者を育てよう 2.10大集会



2月10日、日比谷野外音楽堂に3300人の仲間が集結しました。集会は、メインスローガンに『建設労働者に適正な賃金支払いルールを確立を！後継者が育つ産業にしよう』を掲げて開催されました。来賓の挨拶の内部留保にまわってしまっているのではないでしようか。

集会後のデモでは賃金引き上げを世論に幅広く呼びかけるため、力強くシュプレヒコールで訴えました。青空分会 浅利信次



シニア友の会 健康教室&新年会

あっという間に空き缶の山



平成28年1月も最後の日曜日、シニア友の会健康教室&新年会が支部事務所の3階で、参加者31名で開かれました。

10時から12時まで清瀬診療所の高江洲さんの指導による健康教室が開かれ、最後に軽いストレッチ運動で体の準備ができました。

午後からは楽しい交流会です。乾杯が始まると、テーブルの上はあっという間に空き缶の山です。

松竹分会の岸さんの機材協力でカラオケが始まると、皆さんのど自慢で大いに盛り上がり、楽しい賑やかな交流会となりました。



準備して頂いた役員の皆様、楽しい時間をありがとうございました。

滝山分会 樋口征之



準備して頂いた役員の皆様、楽しい時間をありがとうございました。

滝山分会 樋口征之



1月31日(日) 東久留米市民プラザホールにて「戦争はイヤ! 声をあげよう」

「戦争はイヤ! 声をあげよう」実行委員会主催の講演会が130名、多くの市民の参加で行われました。

琉球民謡のオープニングで和やかに始まり、講演会が始まると一気に熱気を帯びます。琉球新報東京支社報道部長の島洋子さんを講師に招き、沖縄の現状をわかりやすく解説していただきました。基地に対する偏見、1人当たりの地方交付税が全国7位と決して多くは無い事、辺野古の移設も民意ではない事など。ニュースでは語られない沖縄から見た現状が切実に語られました。

琉球新報 島洋子さん講演会

今、沖縄を学ぶ



青空分会 肥沼とき



2月11日(木)、戦争法廃止清瀬市民の会主催の上映会に参加しました。

会場の雰囲気は、ユーモアをまじえながらも、思いやり予算の理不尽さを告白します。

監督は、日本在住のアメリカ人、リラン・パークレーン(50歳)。

この映画を作ろうとした額何だと思いませんか?

これは、在日米軍に支払われている「思いやり予算」の額だと思いませんか?

この映画を作ろうとした額何だと思いませんか?

キッカケは、ネット上で見た映像からでした。イラク戦争で、米軍が、這って逃げる民間人に笑いながら銃を向けている姿に衝撃を受けました。

一緒に見た、松竹分会の天野俊昭さんは、「いやあ、驚いたよ、異常だね。ぜひもっと、みんなに見て欲しい映画だね」と、話していました。

米兵には、豪華な住宅。東北の被災者には、劣悪な仮設住宅。さらに学校、娯楽の為にゴルフ場。辺野古への新基地も思いやり予算。8911億円!!

映画「母・思いやり」 8911億円は何?!

2月11日(木)、戦争法廃止清瀬市民の会主催の上映会に参加しました。

映画は、ユーモアをまじえながらも、思いやり予算の理不尽さを告白します。

監督は、日本在住のアメリカ人、リラン・パークレーン(50歳)。

この映画を作ろうとした額何だと思いませんか?

これは、在日米軍に支払われている「思いやり予算」の額だと思いませんか?

キッカケは、ネット上で見た映像からでした。イラク戦争で、米軍が、這って逃げる民間人に笑いながら銃を向けている姿に衝撃を受けました。

仲間の安全・家族の安心 労災保険の更新が始まります

現在加入している皆様へは郵送でご案内しています。更新忘れのないようご注意ください。また、2016年度は雇用保険の料率に変更になり、保険料が変わります。適用事業所の方はご留意ください。日程は下記のとおりです。持ち物などの詳細は、お送りしているご案内をご確認いただくか、支部事務所へお問合せ下さい。



<一人親方労災>

3/15 (火)・3/16 (水/夜間あり)・
3/18 (金/夜間あり)・3/20 (日)

<事業所労災・雇用保険>

4/12 (火)・4/13 (水)・4/17 (日)・
4/21 (木/夜間あり)・4/28 (木/夜間あり)

受付時間

午前10時00分～11時30分
午後13時30分～15時30分
(夜間受付日のみ19時00分～20時30分)

座敷いっぱい参加者

青空分会 新年会

1月31日、時間より少し早めに三喜食堂に着くと、「予約席」と書いた席がいっぱいありまして、17時になり、いつもの見慣れた仲間達が集まって何人かに別れ

て座り、「予約席」に着いたのはゲストの支部役員、青年部、お隣の滝山分会の人達でした。座敷いっぱいの34名、大勢の参加でびっくりしました。

先ず菅野分会長の挨拶から始まり、参加者全員の自己紹介で気づくところもわかり、分会恒例の名前当てビンゴになると、景品が掛っているので皆真剣になり、「聞こえない」「解り易く言え」と賑やかな事。カラオケのスタートはビンゴで1位になった新加入の若者でした。いつもの分会の仲間と家族だけでなく、他分会の組合員、若者達が集まって楽しい時間を過ごす事ができました。

準備された役員の皆様有難うございました。



訃報

滝山分会教育宣伝部員 山岸妙子さんが2月12日に急逝されました。教育宣伝部員として支部機関紙「けんせつ」の発行に携わり、豊富なアイデアで編集・発行に於いて多大なる貢献をされました。また、主婦の会役員としても長年活躍し、運動を牽引されました。感謝の気持ちと共に、ご冥福をお祈り致します。

事業所分会 片見学